

暗渠排水資材の特徴

ミライ企画株式会社

管 種	概 要	利 点	欠 点
硬質塩ビ管	長さ 2.5m、4m、口径 45mm以上各種肉厚1~2 mm。	被覆材の選択によって土 性適用が広い。軽量で取 扱い良い。	低温及び衝撃に弱い スリラーによる目詰まり が早い。
ポリエチレン パイプ	長さ4m、口径50mm以上 各種。肉厚2.0mm以上。 吸水口の面積15cm ² /m以上 均等分布。	被覆材の選択によって土 性適用が広い。軽量で取 扱い易い。低温に弱い。	比較的耐圧強度が小さい スリラーによる目詰まり が早い。
塩ビコルゲー ト管	長尺200m位まで、吸水口は コルゲート凹部円周上	硬質、フレキシブル、各種 土壌に適し堀削同時埋設や 引き込み埋設も可。	低温及び衝撃に弱い スリラーによる目詰まり が早い。
ポリエチレン ネットパイプ	パイプの円周をネット状円筒 としたもの4m及び長尺100m	吸水断面が大きい。低温 に強い。	土性の適用範囲が少ない スリラーによる目詰まり が早い。
コンクリート 管	有孔ヒューム管など大口径は 湧水処理に適す。	耐圧力大。	重量大。施工やや困難 遠距離に不向き。
陶管	JISによる規格陶管または、 これに準ずる素焼き管。	適用できる土性の範囲が 広い。耐用年数が長く半 永久的に使用が可能である	施工やや困難。 自然通水なので目詰まり しない。
ポリエチレン コルゲート管	長尺100mくらいまで吸水孔 はコルゲート凹部円周上	ポリエチレンパイプに比べ て耐圧強度が高い。低温に 強い。堀削同時埋設が可能 、フレキシブル	粗度係数やや劣る スリラーによる目詰まり が早い。